

まかせてね

発行責任者:松本由子

おいしいみそ汁を作ろう

5年生は、伝統的な日本食である「ご飯」と「みそ汁」についての学習を行いました。

みそ汁作りでは、料理の基本である「だし」の効果やうまみについて新たな発見があったようです。また、それぞれのご家庭でどんなだしを使っているのかも話題になりました。



みその学習では、白河市東地区の山口こうじ店から講師をお迎えし、「麴」の秘密について分かりやすく教えていただきました。

みその魅力も十分理解したところで、次の段階では、家庭生活に生かす方法を考えます。

「我が家のだしは…？」

「どんな実を組み合わせようかな。」

子どもたちは、それぞれ家族の顔を思い浮かべながら「我が家のみそ汁」の計画を立てていました。

「おうちの方と一緒に作る」でも「おまかせ」でもかまいませんので、冬休み終了までにそれぞれのご家庭で実践できますようご協力をお願いいたします。

調理だけではありません…

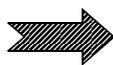
次の題材では、身の回りの整理・整頓やよごれに合った掃除の仕方を考えたり、ごみを減らす方法を考えたりする学習をします。

まずは身近なところで、机の中のお道具箱からスタート。こういったところから、小学生にも自然な形で「SDGs(持続可能な開発目標)」の考え方や実践につなげていきたいと思えます。

(11/18 お道具箱の整理・整頓にチャレンジ)



見て!
ぼくは
ここを工夫しました!



空き箱を
組み合わせて
ペンやのりが
すっきり収まって
います(拍手!)